



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 日本製紙株式会社 上場取引所 東
コード番号 3863 URL <https://www.nipponpapergroup.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野沢 徹
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 的場 宏充 (TEL) 03-6665-1111
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	583,942	6.0	4,852	—	5,777	—	△9,370	—
2023年3月期第2四半期	550,918	8.4	△11,981	—	△7,376	—	△22,076	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 23,936百万円(△6.3%) 2023年3月期第2四半期 25,534百万円(27.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△81.18	—
2023年3月期第2四半期	△191.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,704,515	437,721	24.3
2023年3月期	1,666,542	415,200	23.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 413,724百万円 2023年3月期 394,653百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
通期	1,230,000	6.7	24,000	—	18,000	—	15,000	—	129.83	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	116,254,892株	2023年3月期	116,254,892株
2024年3月期2Q	850,152株	2023年3月期	715,494株
2024年3月期2Q	115,426,526株	2023年3月期2Q	115,536,958株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 当社は、「株式給付信託 (BBT)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予測に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 四半期決算補足説明資料は、下記弊社ホームページに掲載を予定しています。

<https://www.nipponpapergroup.com/ir/library/>

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、社会経済活動の正常化が進むなど、緩やかに回復しています。先行きにつきましては、今後の原燃料価格の動向や、欧米各国の金融引き締めによる世界的な景気後退懸念など、なお不透明な状況が続いています。

このような状況の中、中期経営計画2025の折り返しとなる2023年度は、営業利益400億円以上の早期実現を掲げた中期経営計画2025の軌道に回帰する重要な1年として、「事業構造転換の加速」を基本戦略に、「生活関連事業の収益力強化」「グラフィック用紙事業の競争力強化」「GHG排出量削減の加速」「財務体質の改善」を重点課題として取り組んでいきます。

連結業績につきましては、各種製品の価格修正が寄与したことなどにより、前年同期に比べ増収となりました。また、原燃料価格の高騰や円安による影響はあるものの、価格修正に加えて、原価改善や固定費削減などのコストダウンの効果により、当第2四半期連結累計期間は営業利益に転じました。一方、O p a l社におけるグラフィック用紙事業の撤退に係る特別退職金など8,712百万円を特別損失に計上したことなどにより、当第2四半期連結累計期間も親会社株主に帰属する四半期純損失となりました。結果は以下のとおりです。

連結売上高	583,942百万円	(前年同期比 6.0%増)
連結営業利益	4,852百万円	(前年同期は連結営業損失11,981百万円)
連結経常利益	5,777百万円	(前年同期は連結経常損失7,376百万円)
親会社株主に帰属する 四半期純損失	9,370百万円	(前年同期は親会社株主に帰属する 四半期純損失22,076百万円)

セグメントの状況は、以下のとおりです。

(紙・板紙事業)

売上高	286,367百万円	(前年同期比 5.5%増)
営業利益	3,883百万円	(前年同期は営業損失9,905百万円)

洋紙は、新聞用紙、印刷・情報用紙ともに需要の減少が継続し、国内販売数量は前年同期を下回りました。

板紙は、物価高による個人消費の落ち込みもあり、全般的に需要が低調に推移し、国内販売数量は前年同期を下回りました。

一方、製品の価格修正が寄与したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

(生活関連事業)

売上高	218,557百万円	(前年同期比 2.9%増)
営業損失	5,016百万円	(前年同期は営業損失5,346百万円)

家庭紙は、ヘルスケア製品の需要が堅調に推移したことや製品の価格修正が寄与したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

液体用紙容器は、食品価格全般の値上がりによる生活防衛意識の高まりで需要が減少し、販売数量は前年同期を若干下回りました。一方、製品の価格修正が寄与したことや充填機販売台数が増加したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

溶解パルプ(DP)は、市況が安定して推移したことや製品の価格修正が寄与したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

海外事業は、O p a l社におけるグラフィック用紙事業の撤退に伴い販売数量が減少したことにより、売上高は前年同期を下回りました。

(エネルギー事業)

売上高	28,342百万円	(前年同期比 43.7%増)
営業利益	219百万円	(前年同期は営業損失1,923百万円)

エネルギー事業は、2023年2月より勇払エネルギーセンター合同会社のバイオマス専焼発電設備が営業運転を開始したことなどにより、売上高は前年同期を上回りました。

(木材・建材・土木建設関連事業)

売上高	36,194百万円	(前年同期比 8.4%増)
営業利益	5,198百万円	(前年同期比 34.6%増)

木材・建材は、新設住宅着工戸数が減少し、原木や建材品などの販売数量は前年同期を下回ったものの、国内外向けの燃料チップの需要が増加したことなどにより、売上高は前年同期を上回りました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末の1,666,542百万円から37,972百万円増加し、1,704,515百万円となりました。この主な要因は、当第2四半期連結会計期間末が金融機関の休日であったことや、円安の影響等によるものです。

負債は、前連結会計年度末の1,251,341百万円から15,452百万円増加し、1,266,794百万円となりました。この主な要因は、当第2四半期連結会計期間末が金融機関の休日であったこと等によるものです。

純資産は、前連結会計年度末の415,200百万円から22,520百万円増加し、437,721百万円となりました。この主な要因は、円安の影響により為替換算調整勘定が18,322百万円増加したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の23.7%から24.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月15日に公表しました内容から変更ありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	144,350	135,125
受取手形及び売掛金	189,128	212,326
商品及び製品	116,273	119,026
仕掛品	22,973	23,635
原材料及び貯蔵品	99,267	100,309
その他	56,459	49,144
貸倒引当金	△747	△809
流動資産合計	627,705	638,758
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	553,627	563,071
減価償却累計額	△402,290	△409,258
建物及び構築物(純額)	151,336	153,813
機械装置及び運搬具	2,347,209	2,385,780
減価償却累計額	△2,014,534	△2,042,364
機械装置及び運搬具(純額)	332,675	343,415
土地	211,230	212,996
建設仮勘定	48,277	41,003
その他	110,705	116,298
減価償却累計額	△57,404	△60,756
その他(純額)	53,300	55,541
有形固定資産合計	796,820	806,770
無形固定資産	22,540	23,355
投資その他の資産		
投資有価証券	166,626	174,597
その他	53,443	61,571
貸倒引当金	△593	△538
投資その他の資産合計	219,476	235,630
固定資産合計	1,038,837	1,065,756
資産合計	1,666,542	1,704,515

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	154,167	159,102
短期借入金	214,383	228,241
1年内償還予定の社債	—	15,000
コマーシャル・ペーパー	30,000	—
未払法人税等	3,269	4,838
その他	102,765	112,340
流動負債合計	504,585	519,523
固定負債		
社債	50,000	65,000
長期借入金	607,850	590,849
環境対策引当金	10,921	10,024
退職給付に係る負債	11,669	11,886
その他	66,315	69,509
固定負債合計	746,755	747,270
負債合計	1,251,341	1,266,794
純資産の部		
株主資本		
資本金	104,873	104,873
資本剰余金	216,416	216,416
利益剰余金	△15,765	△25,015
自己株式	△1,759	△1,903
株主資本合計	303,765	294,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,475	14,717
繰延ヘッジ損益	10,294	17,267
為替換算調整勘定	60,006	78,329
退職給付に係る調整累計額	9,110	9,039
その他の包括利益累計額合計	90,887	119,353
非支配株主持分	20,547	23,996
純資産合計	415,200	437,721
負債純資産合計	1,666,542	1,704,515

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	550,918	583,942
売上原価	477,023	497,930
売上総利益	73,894	86,012
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	41,998	38,081
販売諸掛	5,728	5,864
給料及び手当	23,122	22,263
その他	15,026	14,951
販売費及び一般管理費合計	85,875	81,159
営業利益又は営業損失(△)	△11,981	4,852
営業外収益		
受取利息	107	382
受取配当金	1,234	1,093
持分法による投資利益	4,992	4,095
為替差益	3,072	2,360
その他	1,387	1,435
営業外収益合計	10,793	9,367
営業外費用		
支払利息	3,560	4,829
その他	2,628	3,611
営業外費用合計	6,189	8,441
経常利益又は経常損失(△)	△7,376	5,777
特別利益		
投資有価証券売却益	2,284	2,572
その他	672	139
特別利益合計	2,956	2,712
特別損失		
子会社事業撤退損	—	8,712
固定資産除却損	1,941	1,132
その他	7,413	1,182
特別損失合計	9,355	11,027
税金等調整前四半期純損失(△)	△13,774	△2,537
法人税、住民税及び事業税	2,558	4,411
法人税等調整額	5,123	64
法人税等合計	7,681	4,475
四半期純損失(△)	△21,456	△7,013
非支配株主に帰属する四半期純利益	619	2,357
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△22,076	△9,370

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△21,456	△7,013
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,419	3,054
繰延ヘッジ損益	13,612	7,952
為替換算調整勘定	30,247	16,758
退職給付に係る調整額	412	△96
持分法適用会社に対する持分相当額	4,138	3,279
その他の包括利益合計	46,990	30,949
四半期包括利益	25,534	23,936
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,897	18,989
非支配株主に係る四半期包括利益	3,636	4,947

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	紙・板紙 事業	生活関連 事業	エネルギー 事業	木材・ 建材・ 土木建設 関連事業	計				
売上高									
一時点で移転される財	271,390	212,362	2,604	31,700	518,058	6,559	524,617	—	524,617
一定の期間にわたり移 転される財・サービス	—	—	17,125	1,680	18,805	7,099	25,905	—	25,905
顧客との契約から 生じる収益	271,390	212,362	19,729	33,380	536,863	13,659	550,522	—	550,522
その他の収益	—	—	—	—	—	395	395	—	395
外部顧客への売上高	271,390	212,362	19,729	33,380	536,863	14,054	550,918	—	550,918
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,180	3,484	—	23,424	32,088	23,155	55,243	△55,243	—
計	276,570	215,846	19,729	56,804	568,952	37,209	606,161	△55,243	550,918
セグメント利益 又は損失(△)	△9,905	△5,346	△1,923	3,861	△13,314	847	△12,467	485	△11,981

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業、レジャー事業等が含まれています。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去等によるものです。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	紙・板紙 事業	生活関連 事業	エネルギー 事業	木材・ 建材・ 土木建設 関連事業	計				
売上高									
一時点で移転される財	286,367	218,557	1,279	34,265	540,470	6,603	547,074	—	547,074
一定の期間にわたり移 転される財・サービス	—	—	27,062	1,928	28,991	7,481	36,473	—	36,473
顧客との契約から 生じる収益	286,367	218,557	28,342	36,194	569,461	14,085	583,547	—	583,547
その他の収益	—	—	—	—	—	395	395	—	395
外部顧客への売上高	286,367	218,557	28,342	36,194	569,461	14,481	583,942	—	583,942
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,157	3,754	—	31,472	43,385	22,376	65,762	△65,762	—
計	294,524	222,312	28,342	67,666	612,847	36,858	649,705	△65,762	583,942
セグメント利益 又は損失(△)	3,883	△5,016	219	5,198	4,283	980	5,264	△412	4,852

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業、レジャー事業等が含まれています。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去等によるものです。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。